

国土交通省と同時発表

報道機関各位

“2年連続”受賞！！

令和7年9月3日

北九州市上下水道局

「令和7年度 国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)」受賞！

～菌体りん酸肥料「OH!DAY!北九州」誕生！～

■ 令和7年度(第18回)国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)において、当局の取組みが「イノベーション部門賞」を受賞しました。

1 受賞の概要 別紙のとおり

(1)受賞名 令和7年度(第18回)国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」イノベーション部門

(2)件 名 菌体りん酸肥料「OH!DAY!北九州」誕生！

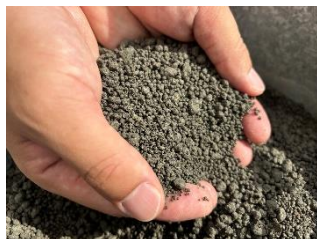
～ホップの試験栽培と地ビール展開をステップにして事業化へジャンプ～

(3)概 要

○北九州市上下水道局では、SDGsの推進に向け、下水道資源の肥料化を目指しており、令和6年度に汚泥燃料化物を菌体りん酸肥料「OH!DAY!北九州」として肥料登録し、汚泥の新たな活用方法を創出した。

○肥料の有用性や特徴を把握するため、ホップやえだまめの試験栽培を行い、肥料会社にて「OH!DAY!北九州」を配合したホップ用培土を製造した。

○市場展開のための肥料登録と「じゅんかん育ち」のホップを使った地ビール展開や玉ねぎドレッシングの製造を通じた消費者へのイメージ改善・理解促進を同時に取り組むことで、肥料会社での培土の製造など下水道資源の肥料利用の事業化を推進している。



菌体りん酸肥料
「OH!DAY!北九州」



地ビール
「KITAKYUSHU ダブリュー」



昨年度表彰式

2 表彰式 表彰式の写真は提供可能です。ご希望の場合は、ご連絡ください。

(1)日 時 令和7年9月10日(水)13時15分～14時00分

(2)場 所 国土交通省(中央合同庁舎3号館)10 階共用会議室

(3)その他 詳細(取材内容含む)は、「国土交通省ホームページ」URLをご確認ください。

(https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000672.html)

「国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)」について

健全な水循環、資源・エネルギーの循環を生み出す21世紀の下水道のコンセプト「循環のみち下水道」に基づく優れた取組に対し、平成20年度から毎年表彰を行っている。

下水道の使命を果たし、社会に貢献した好事例を表彰し広く発信することで、受賞者の功績を称えとともに、他の多くの団体等でも同様の取組が行われ、全国的に「循環のみち下水道」の実現が図られることを目的としている。

【問合せ先】

上下水道局 下水道計画課 (担当:松本(課長)、麻生(係長))

電話:093-582-2480



上下水道局のキャラクター
「スイッピー」

令和7年度（第18回）国土交通大臣賞〈循環のみち下水道賞〉

イノベーション部門

菌体りん酸肥料「OH!DAY! 北九州」誕生！

～ホップの試験栽培と地ビール展開をステップにして事業化へジャンプ～

北九州市上下水道局

受賞事例の概要

〇汚泥燃料化物を菌体りん酸肥料「OH! DAY! 北九州」として肥料登録し、新たな活用方法を創出しました。

〇ホップやえだまめの試験栽培により、「OH! DAY! 北九州」の有用性や特徴を把握しました。

〇「OH! DAY! 北九州」で育てたホップを原料にしたビールをはじめ「じゅんかん育ち」の作物を展開し、肥料の事業化を進めます！

ホップ

- ・日明浄化センターでのホップ栽培
- ・じゅんかん育ちのビール展開
- ・OH!DAY!北九州の有用性確認



「KITAKYUSHUダブリュー」

ステップ

- ・肥料登録
⇒市長定例記者会見にて発表
- ・えだまめの試験栽培で肥料の特徴把握
- ・OH!DAY!北九州を使った作物栽培
⇒ドレッシング等に加工し理解促進に活用



市長定例会見

ジャンプ

- ・市場展開
⇒肥料会社にてOH!DAY!北九州を配合した培土製造・配合肥料の検討
- ・培土を使用したホップ栽培と地ビール展開
- ・下水を中心とした新たな資源循環

培土

培土で栽培したホップ

理解促進・PR活動

PRポイント！

既存施設を活用した下水汚泥資源の新たな活用方法として、汚泥燃料化物を「OH! DAY! 北九州」として肥料登録しました。また、肥料の市場への展開を見据え、ホップやえだまめの試験栽培により、肥料の有用性や特徴を把握するとともに、肥料会社にて「OH! DAY! 北九州」を配合したホップ用培土を製造しました。培土によるホップ栽培とビール展開や「じゅんかん育ち」の玉ねぎをドレッシングに加工するなど、効果的な理解促進・PR活動に積極的に取り組んでいます。

取組の効果！

菌体りん酸肥料「OH! DAY! 北九州」の肥料登録と市長定例記者会見での発表やじゅんかん育ちのビール展開など、下水道資源の肥料化と利用者である農業従事者や消費者へのイメージ改善・理解促進を同時に取り組むことで、肥料会社にて「OH! DAY! 北九州」を使用した培土の製造など、下水汚泥資源の肥料利用の事業化を推進することができました。

Key Person



上下水道局下水道計画課
西藤 安隆

下水汚泥資源の肥料利用の拡大は、農業従事者や消費者へのイメージ改善・理解促進や肥料市場の動向把握など、事業化を見据えた取組が重要です。今回、汚泥燃料化物を菌体りん酸肥料「OH! DAY! 北九州」として肥料登録するとともに、えだまめの試験栽培による肥料特性の把握や下水に対するイメージ改善・理解促進のため、下水道資源を活用したホップ栽培とビール展開等を実施してきました。今後も肥料の事業化に向けた取組を継続し、「OH!DAY! 北九州」が普及することで、下水を中心とした新たな資源循環の輪を創出し、循環型社会の実現に貢献したいと考えています。